MINATO

2026年 3 月期 第 2 四半期
決算説明資料

ミナトホールディングス株式会社　証券コード　6862

2025年 11月 11日

CONTENTS

1．2026年３月期 第２四半期 決算ハイライト ・・・・・ 3

2．2026年３月期 第２四半期 連結業績 ・・・・・・・・・ 7

3．セグメント別 第２四半期業績 ・・・・・・・・・・・ 14

4．業績・株価の推移と株主還元 ・・・・・・・・・・・ 26

5．Appendix: 成長戦略とグループ各社の事業内容 ・・ 32

© MINATO HOLDINGS

1. 2026年３月期　第２四半期決算 ハイライト

2026年３月期 第２四半期決算ハイライト

MINATO

第２四半期として過去最高の連結売上高を更新*。利益率の向上により大幅な増益を達成。

売上高 過去最高

12,519 百万円

前年同期比

＋5.4 %

各セグメントの伸び、２社の連結追加等により、過去最高を更新

営業利益

700 百万円

前年同期比

＋50.4 %

収益性の向上と減価償却費の減少等により、前年同期比で大きく増益

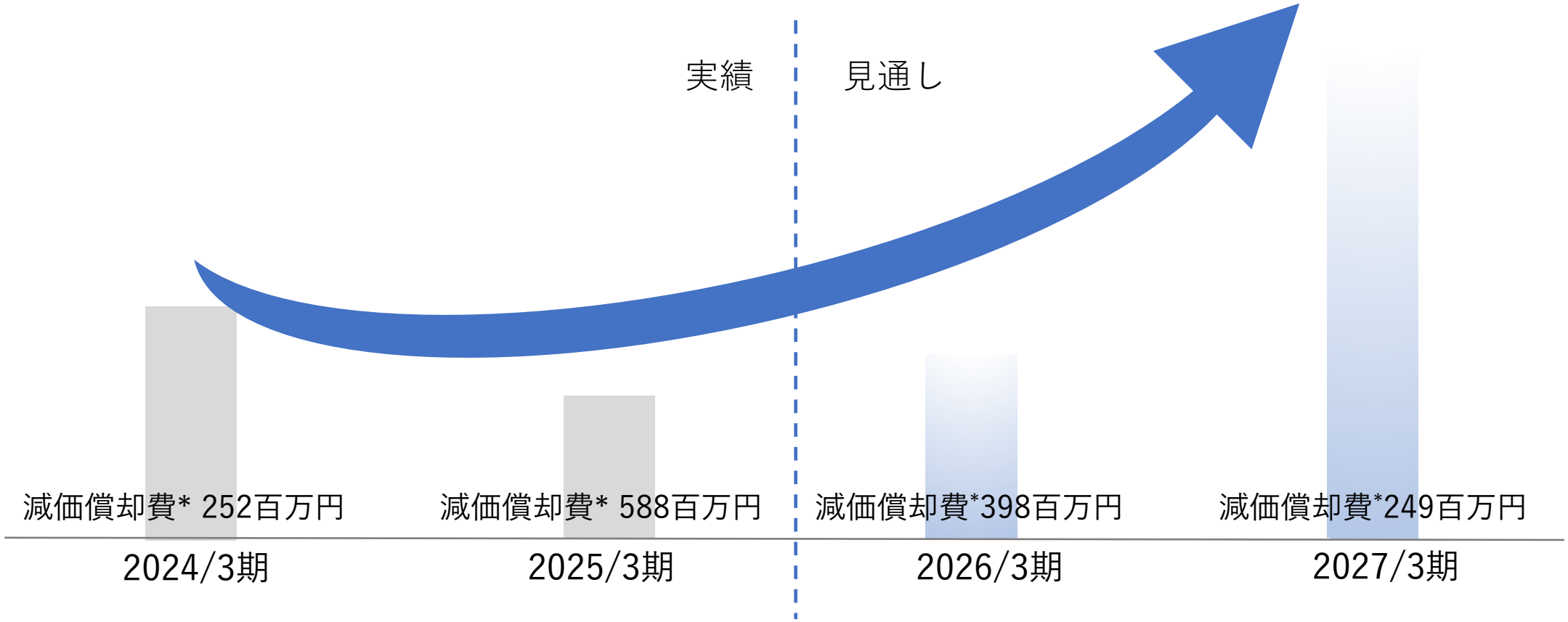
* 第２四半期として過去最高であった2025年３月期第２四半期連結売上高（11,877百万円）を上回る

© MINATO HOLDINGS

ROM書込みサービス事業は再び成長軌道へ

MINATO

ROM書込み数量が増加傾向にあり、減価償却費の逓減と合わせ、再び成長軌道へ。



* ROM書込み事業の建物・設備に係る減価償却費の実績・概算見込み

© MINATO HOLDINGS

グループ各社が担うセグメント領域

MINATO

【デジタルデバイス】	SanMax Technologies 港御（香港）有限公司	サンマックス・テクノロジーズ　港御（香港）有限公司 組み込み向け電子デバイス事業
【デジタル エンジニアリング】	MINATO ミナト・アドバンスト・テクノロジーズ　Explorer 港御（上海）信息技術有限公司	ミナト・アドバンスト・テクノロジーズ　エクスプローラ 港御（上海）信息技術有限公司 ROM書込みサービス事業 デバイスプログラミング事業 ディスプレイソリューション事業 エレクトロニクス開発／設計事業 自社製品／半導体販売事業
【ICTプロダクツ】	PRINCETON	プリンストン デジタルデバイス周辺機器事業 テレワークソリューション事業
その他	Japan Joint Solutions　BRAIN　MFP Rivers inc.　Daiki Sound Co.,Ltd	日本ジョイントソリューションズ　ブレーン リバース　ダイキサウンド Webサイト構築・システム開発事業 セールスプロモーション事業 ミナト・フィナンシャル・パートナーズ 投資事業 メディアプランニング事業　スタジオ事業 ライブエンターテインメント事業 トータルコンテンツサービス事業
持分法適用会社	DediProg　COTAC ENERGY PARTNERS	DediProg Japan デバイスプログラミング事業 コタック・エネルギー・パートナーズ 蓄電池販売事業等

© MINATO HOLDINGS

2. 2026年３月期　第２四半期 連結業績

第２四半期連結売上高は過去最高、大幅な増益

MINATO

連結売上高は第２四半期として過去最高を更新。各セグメントにおいて高い水準で利益を計上し、前年同期比で大幅な増益。

（単位：百万円）

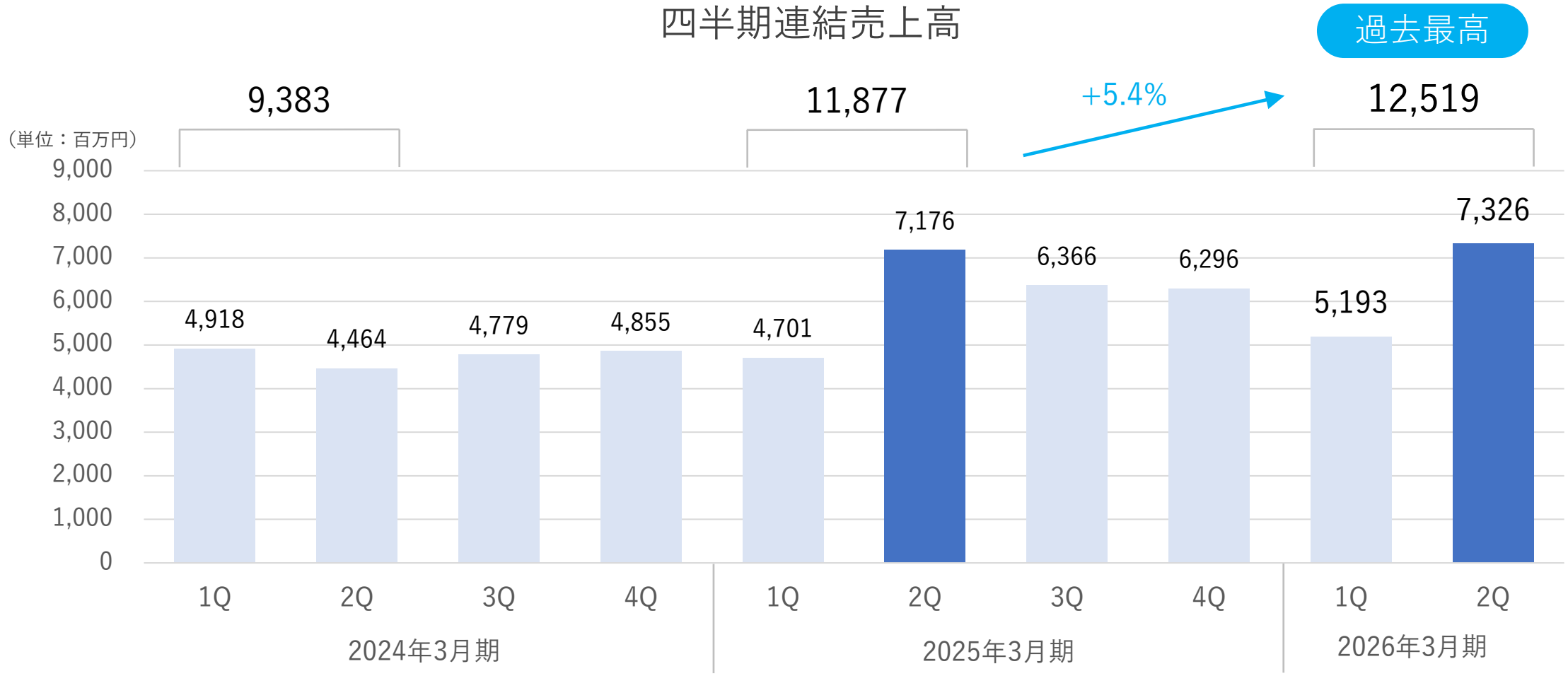
	2025年３月期 第２四半期 実績	2026年３月期 第２四半期 実績	増減額	前年同期比
		過去最高		
売上高	11,877	12,519	＋ 642	＋ 5.4%
営業利益	465	700	＋ 234	＋ 50.4%
経常利益	382	619	＋ 236	＋ 61.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	235	412	＋ 177	＋ 75.4%

© MINATO HOLDINGS

第２四半期連結売上高として過去最高を更新

MINATO

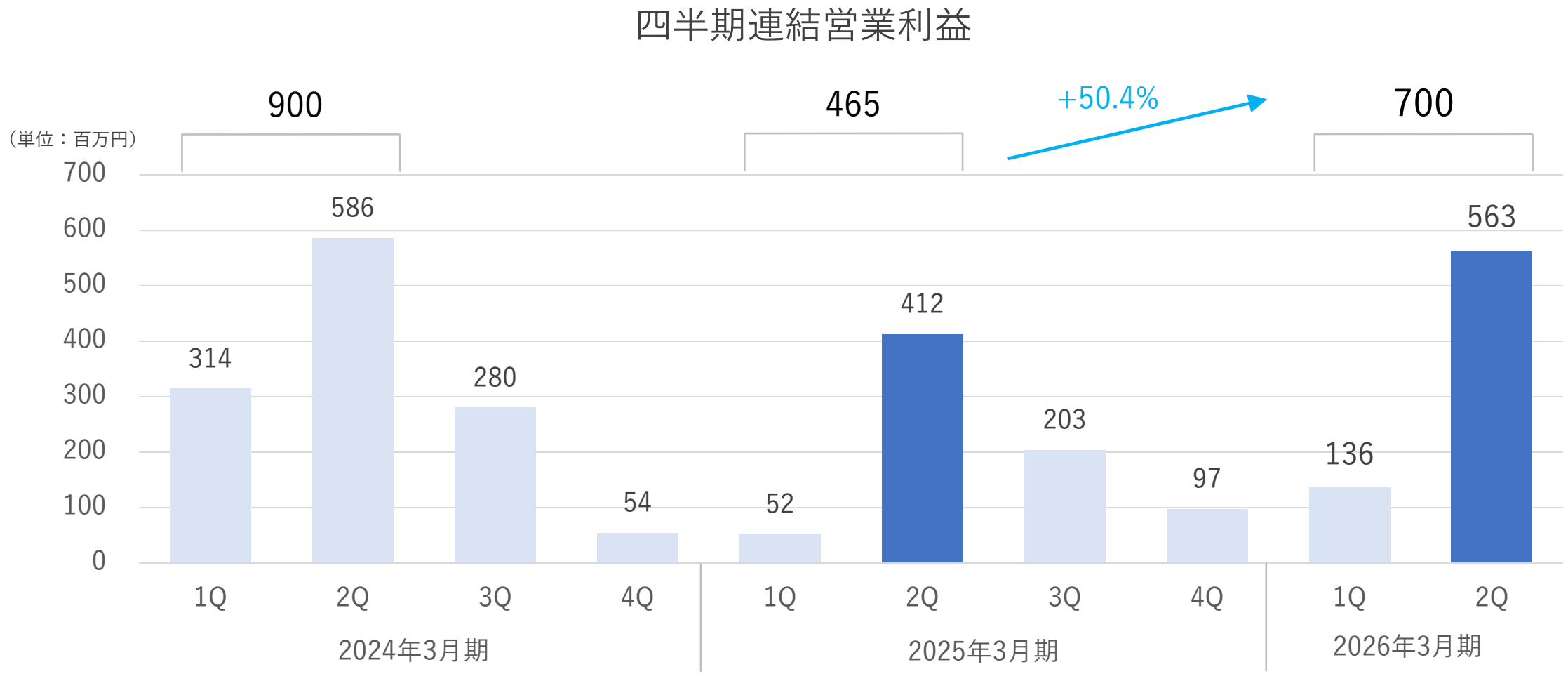
複数のセグメントにおける増収とともに、新たに２社が連結範囲に加わったことから、第２四半期連結売上高は過去最高を更新。



© MINATO HOLDINGS

第２四半期連結営業利益は大幅な増益

【デジタルエンジニアリング】と【ICTプロダクツ】の利益率が大幅に向上し、第２四半期連結営業利益は前年同期比で大幅な増益。



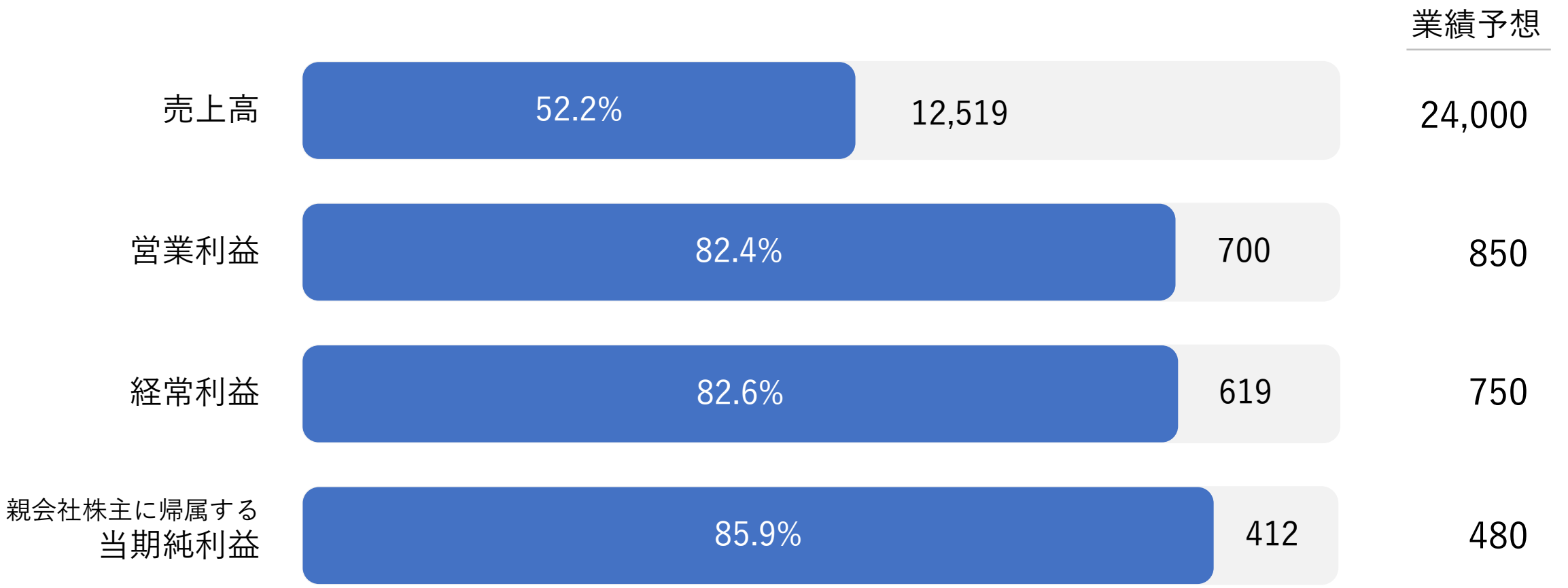
© MINATO HOLDINGS

通期業績予想に対する進捗は各利益で80%超

MINATO

今後、下期の業績推移を精査し、通期業績予想について上方修正の検討を進める。

（単位：百万円）



© MINATO HOLDINGS

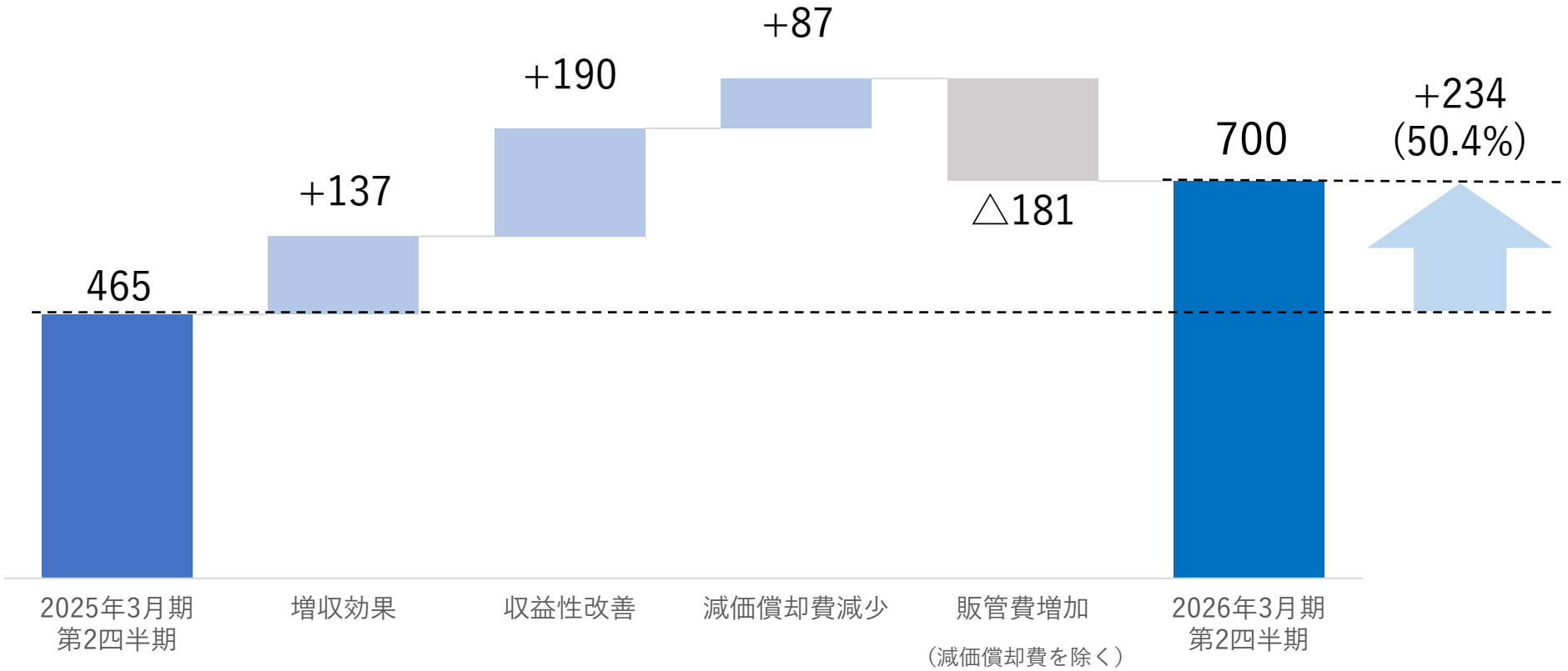
収益性向上が連結営業利益を押し上げ

MINATO

【デジタルエンジニアリング】と【ICTプロダクツ】の増収および利益率向上が連結営業利益の大幅増益に寄与。

連結営業利益の増減分析

（単位：百万円）



© MINATO HOLDINGS

連結貸借対照表： 総資産が増加

MINATO

新たに２社を連結範囲に追加したことから総資産が増加。自己資本比率は32.0％と目標値である30％以上を維持。

（単位：百万円）

		2025年3月末	2025年9月末	増減額
資産の部	流動資産	12,523	14,139	＋1,616
	現金及び預金	2,004	2,292	＋287
	電子記録債権及び売掛金	4,190	4,670	＋479
	商品及び製品	3,025	3,697	＋671
	その他	1,039	306	△732
	固定資産	5,029	5,737	＋707
	有形固定資産	3,024	2,887	△136
	無形固定資産	180	1,008	＋828
	投資その他の資産	1,825	1,841	＋16
	資産合計	17,553	19,877	＋2,323
負債の部	流動負債	9,879	11,024	＋1,145
	支払手形及び買掛金	1,229	1,865	＋636
	短期借入金	6,800	7,200	＋400
	固定負債	1,763	2,484	＋720
	長期借入金	1,599	2,312	＋713
	負債合計	11,643	13,509	＋1,866
純資産の部	株主資本合計	5,852	6,241	＋388
	自己株式	△337	△276	＋60
	純資産合計	5,910	6,367	＋457
負債・純資産合計		17,553	19,877	＋2,323

売掛金
ダイキサウンド ＋ 361百万円

商品及び製品
サンマックス・テクノロジーズ ＋ 642百万円

無形固定資産
のれん ＋ 844百万円

支払手形及び買掛金
サンマックス・テクノロジーズ ＋ 369百万円

長期借入金
ブレーン、ダイキサウンド +534百万円

株主資本
親会社株主に帰属する中間純利益 ＋ 412百万円
株主配当 △103百万円
自己株式買付・処分 ＋ 80百万円

© MINATO HOLDINGS

3. セグメント別　第２四半期業績

セグメント別業績：各セグメントで高い収益性

MINATO

【デジタルデバイス】が引き続き好調なことに加え、【デジタルエンジニアリング】【ICTプロダクツ】の利益率が大幅に向上。

（単位：百万円）

セグメント名	2025年３月期　第２四半期実績			2026年３月期　第２四半期実績		
	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率
【デジタルデバイス】	7,008	848	12.1%	6,361	686	10.8%
【デジタルエンジニアリング】	1,371	3	0.3%	1,661	232	14.0%
【ICTプロダクツ】	3,427	32	0.9%	3,969	210	5.3%
その他	243	-1	-0.6%	824	24	3.0%

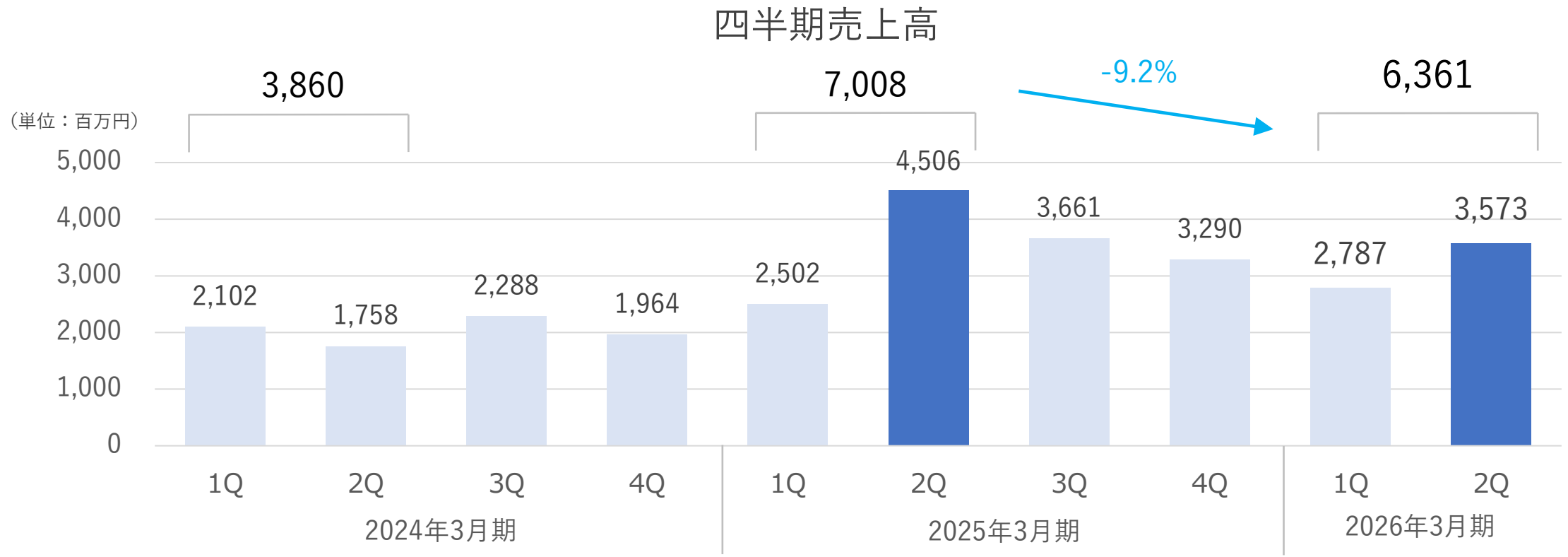
（※セグメント間の内部売上高または振替高を加えたセグメント売上高を表示しています）

© MINATO HOLDINGS

【デジタルデバイス】大型スポット案件の反動で減収

関連グループ会社： SanMax Technologies 港御（香港）有限公司

メモリー価格の上昇による売上高の増加はあったものの、前年同期の大型スポット案件の反動で前年同期比では減収。



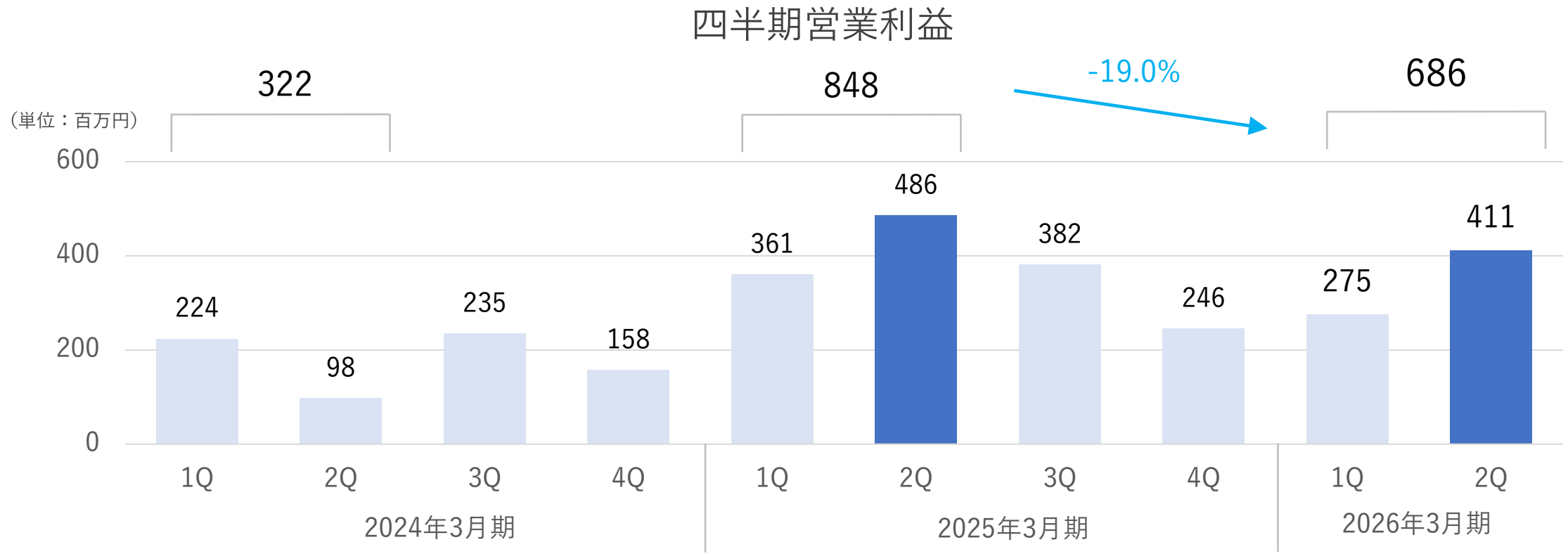
© MINATO HOLDINGS

【デジタルデバイス】高い水準の営業利益を維持

MINATO

関連グループ会社：SanMax Technologies　港御（香港）有限公司

高採算案件の比率が低下したことから利益率は前年同期比で低下したが、メモリー価格の上昇が減益幅を抑え、引き続き連結業績をけん引。



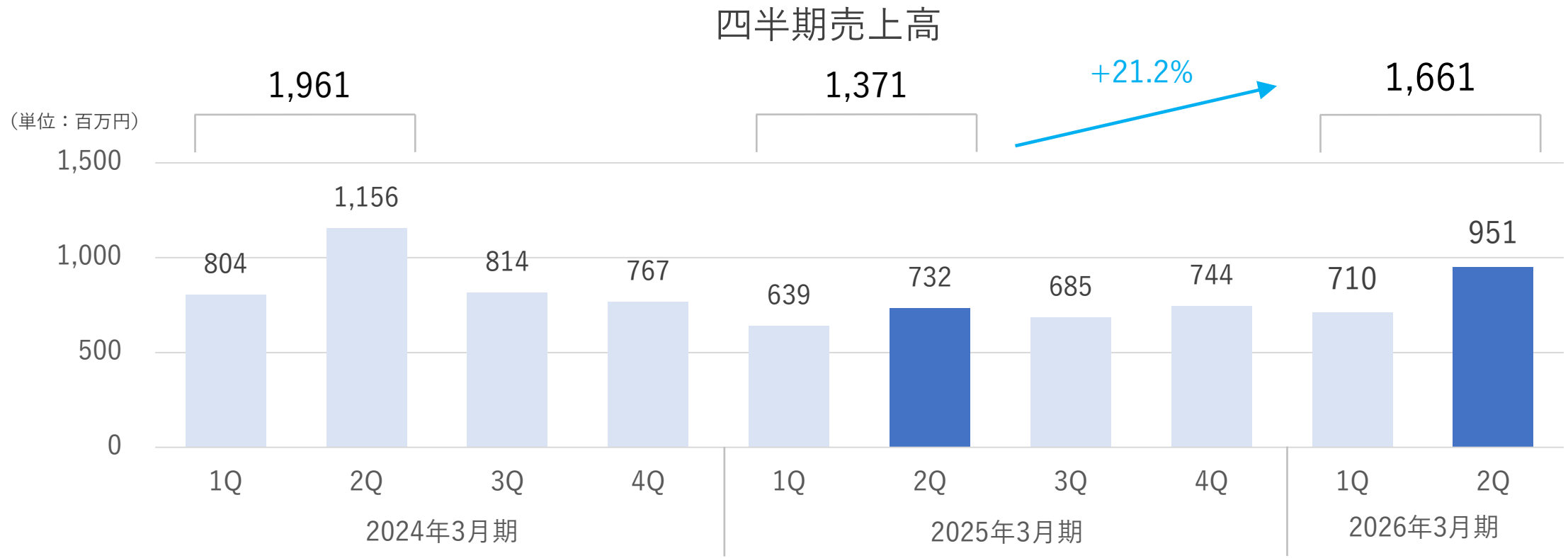
© MINATO HOLDINGS

【デジタルエンジニアリング】書込み数量の増加で増収

MINATO

関連グループ会社： MINATO ミナト・アドバンスト・テクノロジーズ　Explorer　港御（上海）信息技術有限公司

ROM書込みサービス事業での日本サムスン株式会社、株式会社トーメンデバイスと共同で実施する国内大手メーカー向けプロジェクトにて、書込み数量が前年同期比で増加したこと等により増収。

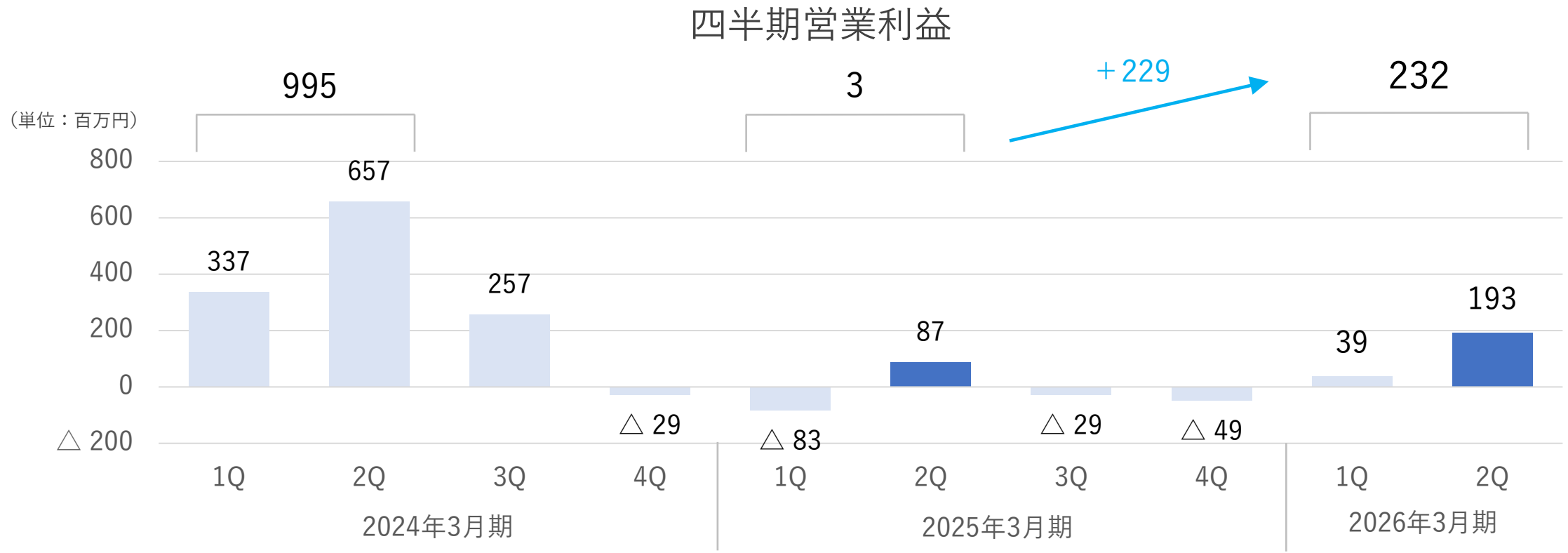


© MINATO HOLDINGS

【デジタルエンジニアリング】営業利益は回復基調

関連グループ会社： MINATO ミナト・アドバンスト・テクノロジーズ　Explorer　港御（上海）信息技術有限公司

ROM書込み数量の増加や減価償却費の減少等により、前年同期の落ち込みから回復基調。



© MINATO HOLDINGS

MINATO

関連グループ会社： Explorer

エクスプローラが宇都宮開発センターを開設し、開発設計ソリューションを強化

エクスプローラが函館、札幌、横浜、大阪の４拠点に加え、北関東・東北エリアでの開発設計ソリューション強化を目的に2025年10月１日付で宇都宮開発センターを新設。

医療機器や半導体製造装置など、産業機器向けを中心としたビジネス展開をさらに加速。

エクスプローラ宇都宮開発センターが入居するKDビル

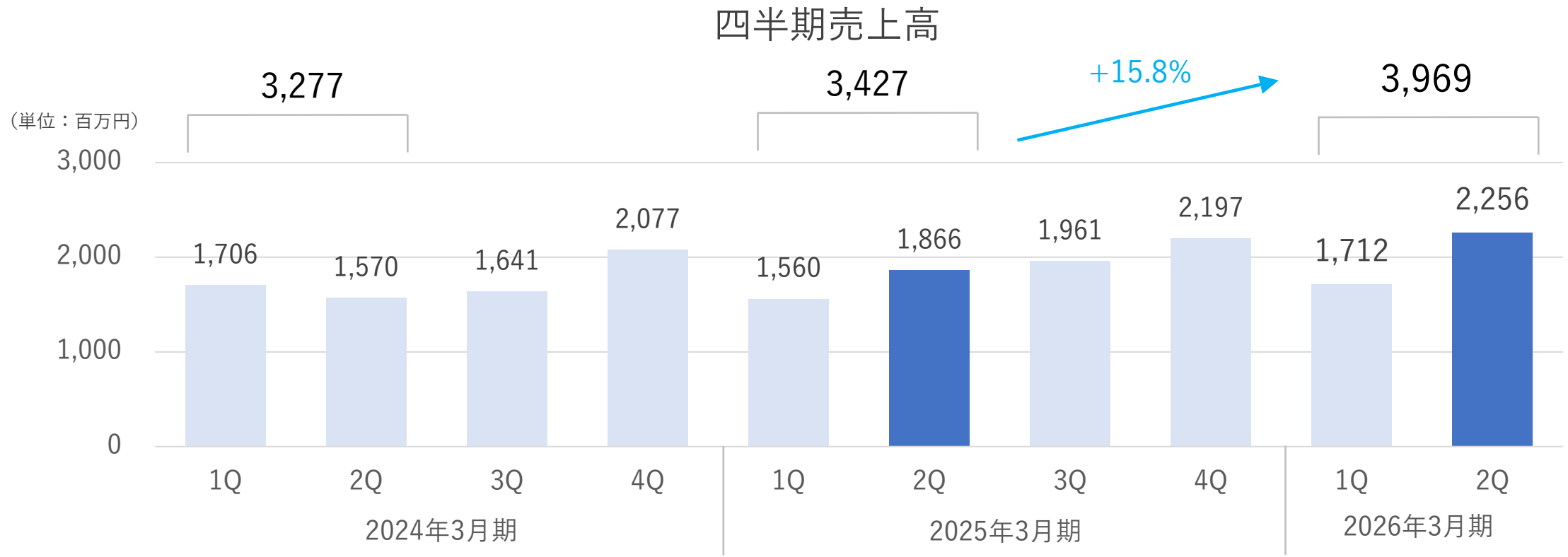
© MINATO HOLDINGS

【ICTプロダクツ】各プロダクトの販売が堅調で増収

MINATO

関連グループ会社： PRINCETON

デジタル会議システムやPC周辺機器の販売が堅調に推移したほか、個人向けモバイルアクセサリ事業の強化もあり増収。



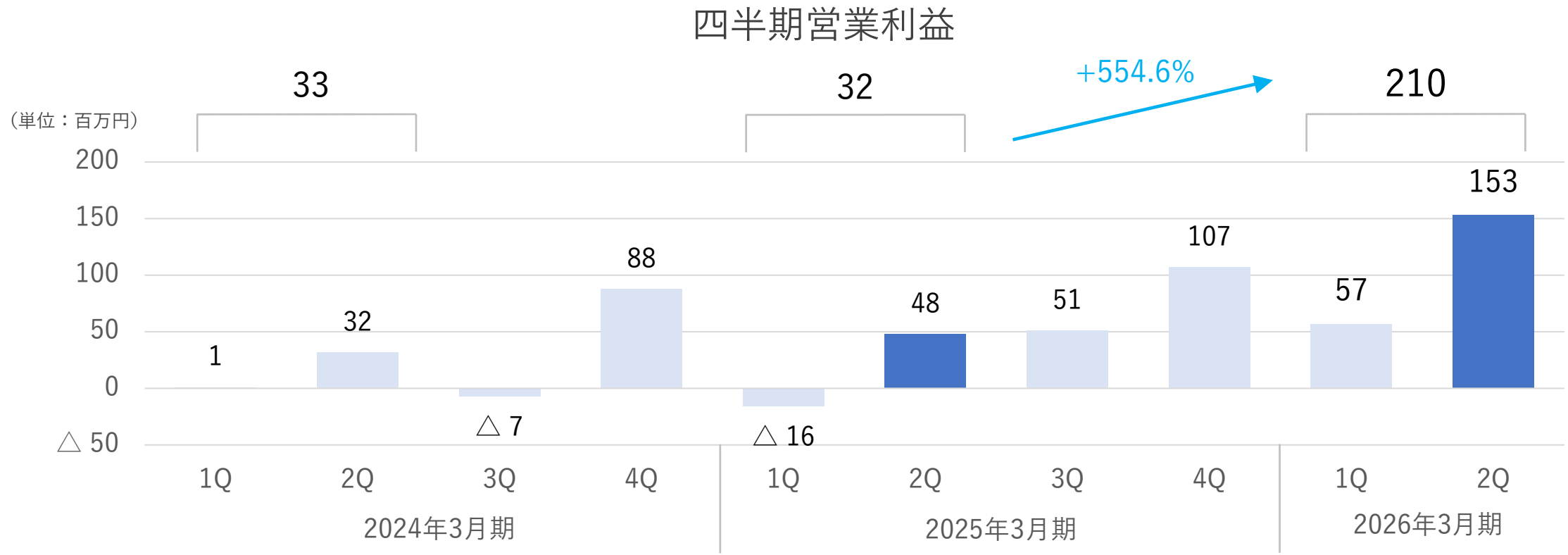
© MINATO HOLDINGS

【ICTプロダクツ】モバイルアクセサリが増益に貢献し、過去最高益

MINATO

関連グループ会社： PRINCETON

デジタル会議システムの収益性向上とともに個人向けモバイルアクセサリ等の販売による利益増で、前年同期比で大幅な増益となり第２四半期では過去最高益を達成。



© MINATO HOLDINGS

MINATO

関連グループ会社： PRINCETON

プリンストンがCORSAIR（コルセア）社製品の取り扱いを開始

プリンストンが米国CORSAIR Inc.と販売代理店契約を締結し、国内の家電量販店やプリンストンのオンラインダイレクトショップでの取り扱いを開始。

ゲーミングチェアやゲーミングデスクをはじめとしたファニチャー商品やゲーミングギアを展開し、順次取り扱いラインアップを拡充する。

CORSAIR

ゲーミングキーボード

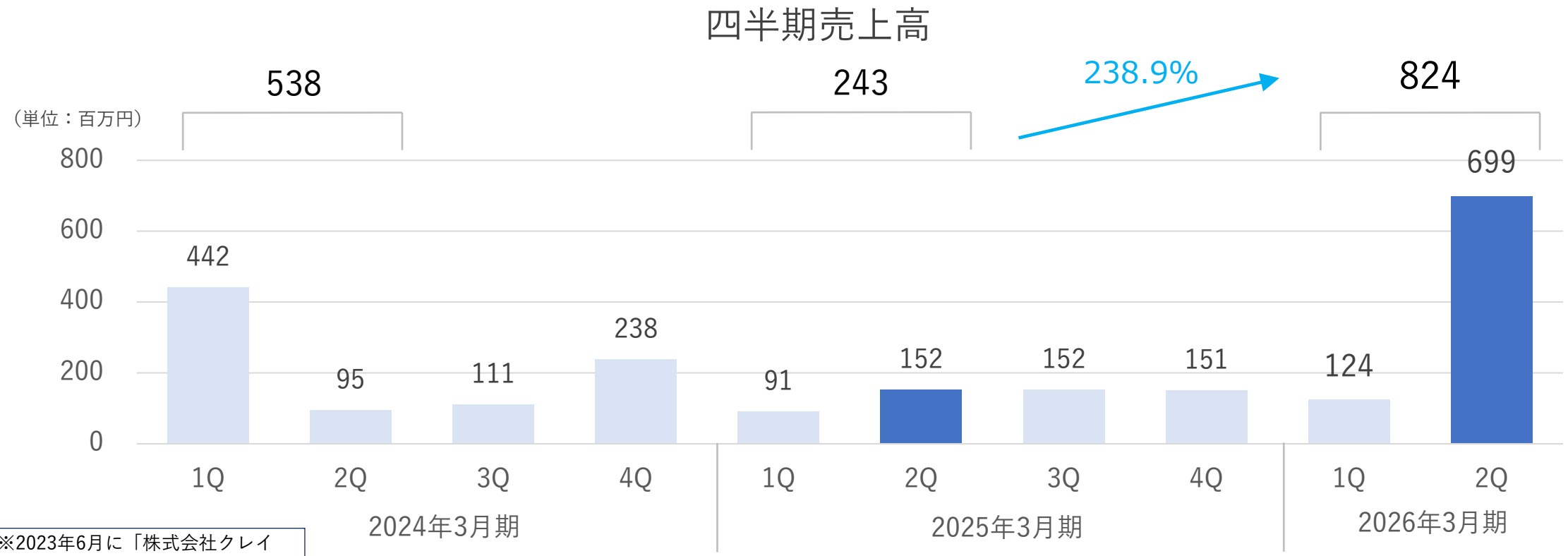
ゲーミングマウス

© MINATO HOLDINGS

その他：新たに２社を連結し大幅な増収

関連グループ会社：

新たにブレーンとダイキサウンドの業績を当第２四半期より連結業績に取り込み、売上高が前年同期比で大幅に増加。



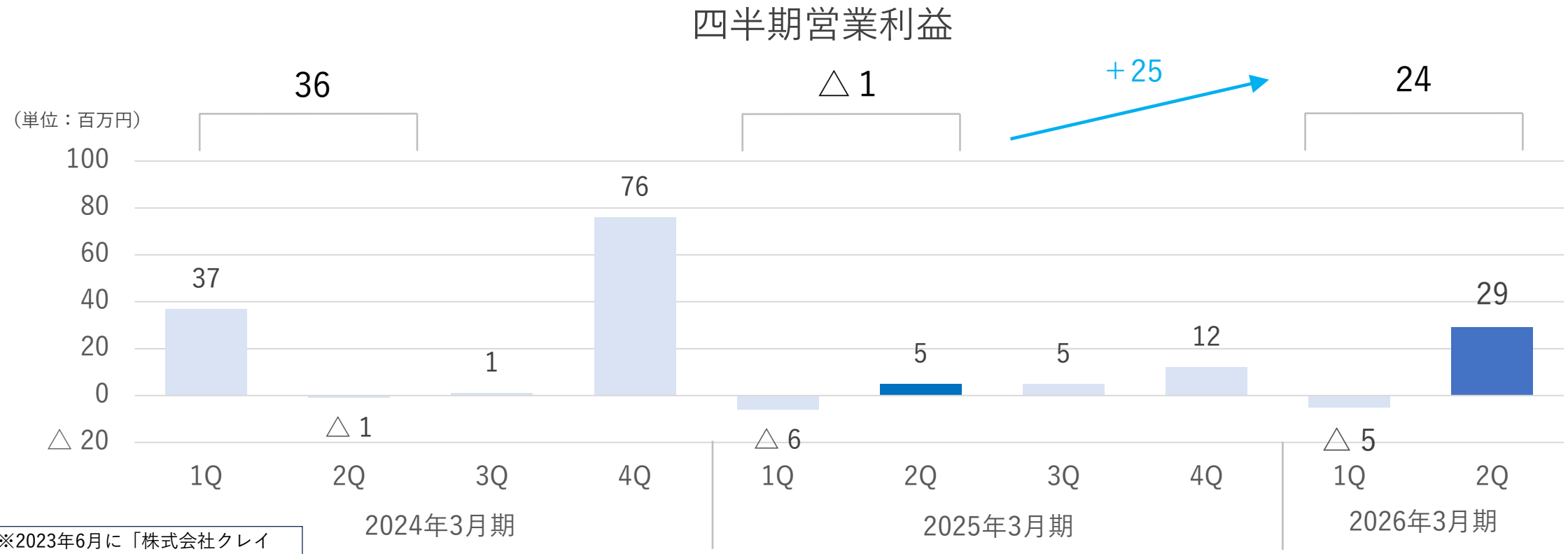
※2023年6月に「株式会社クレイトソリューションズ」の全株式を譲渡し、連結範囲から除外

© MINATO HOLDINGS

その他 ： ダイキサウンドが好調で増益

関連グループ会社：

ダイキサウンドが順調に利益を積み上げたほか、ミナト・フィナンシャル・パートナーズも増益。

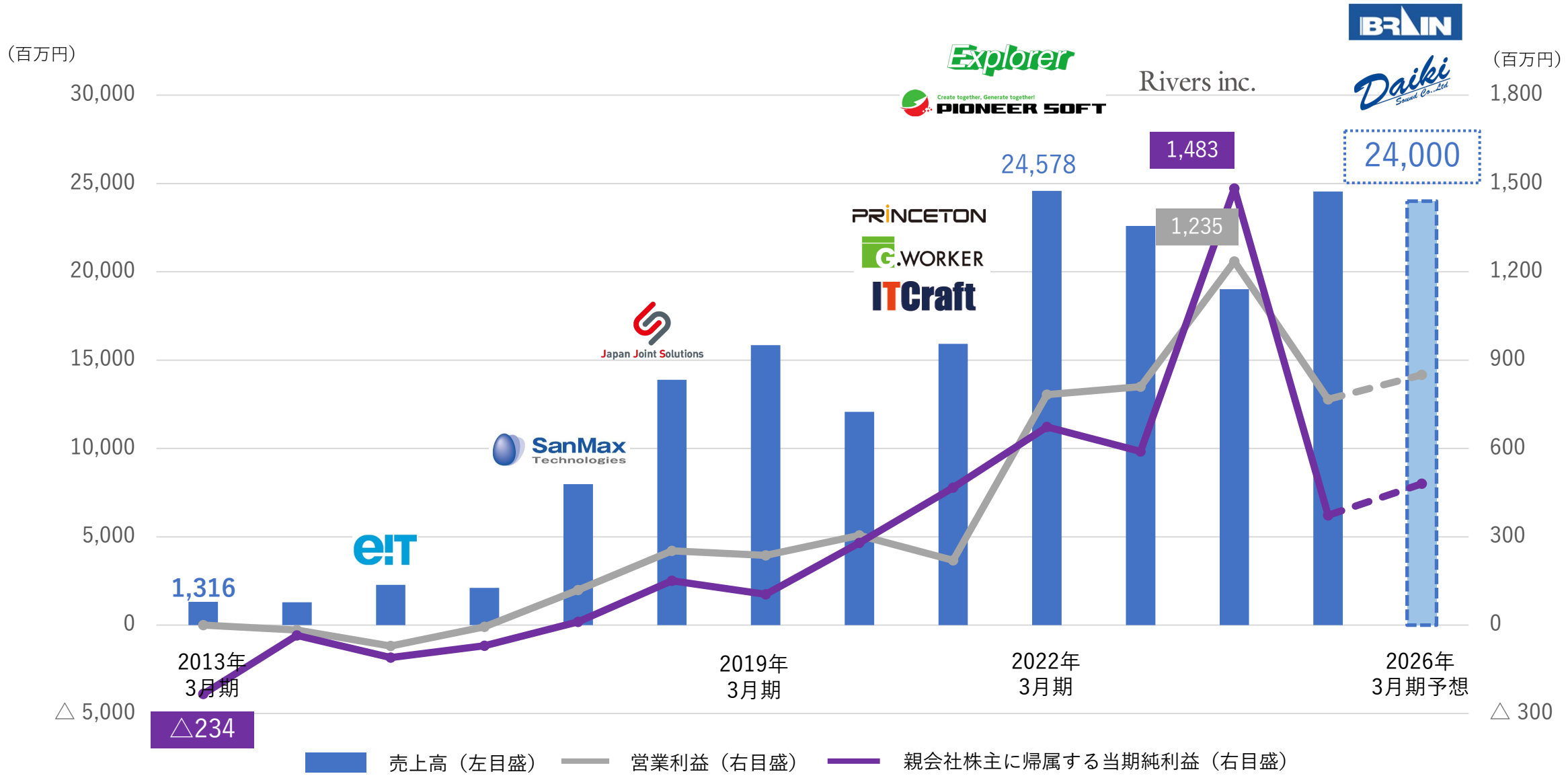


※2023年6月に「株式会社クレイトソリューションズ」の全株式を譲渡し、連結範囲から除外

© MINATO HOLDINGS

4. 業績・株価の推移と株主還元

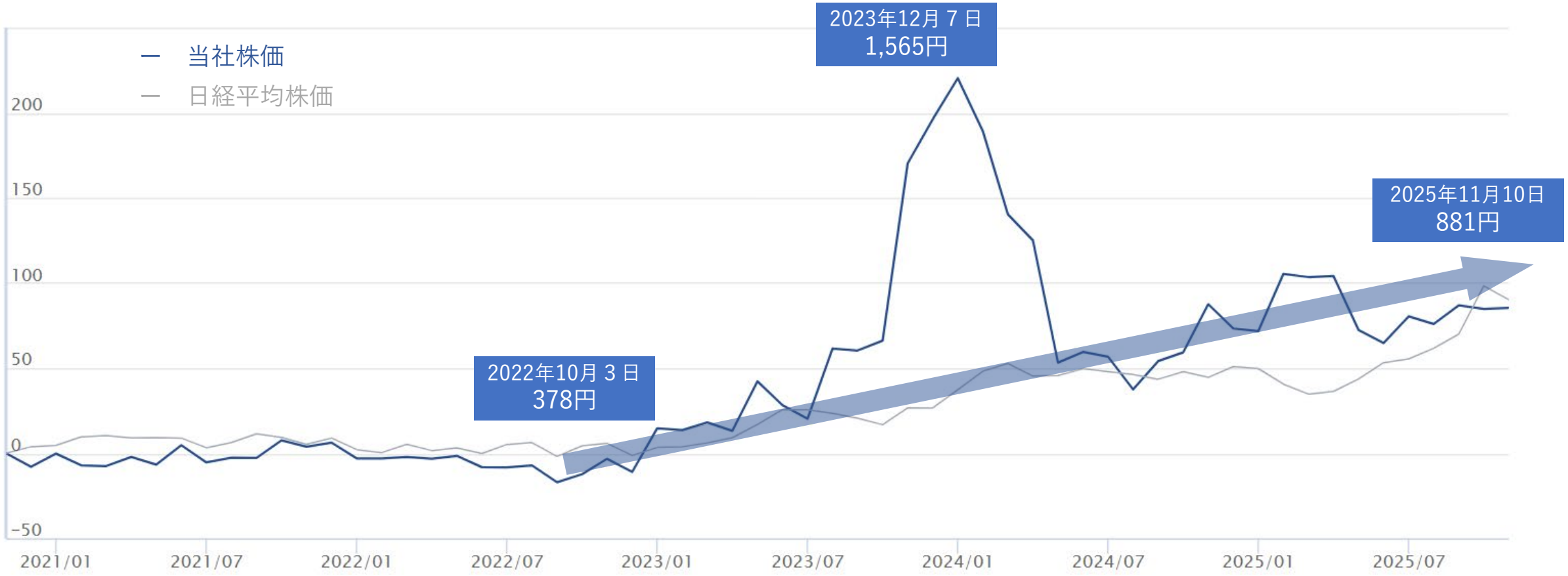
DC構想実現に向けたグループの拡大と業績の推移



© MINATO HOLDINGS

株価は直近５年の最安値から上昇基調を継続中

当社株価は2022年10月の安値378円から2023年12月には1,565円の高値を付け、現在は2.3倍に上昇（378円→881円）。



※ 株価グラフは終値の推移、2020年11月１日終値を０とした相対比較
※ 2022年10月３日、2023年12月７日の株価は取引時間中の株価を掲載

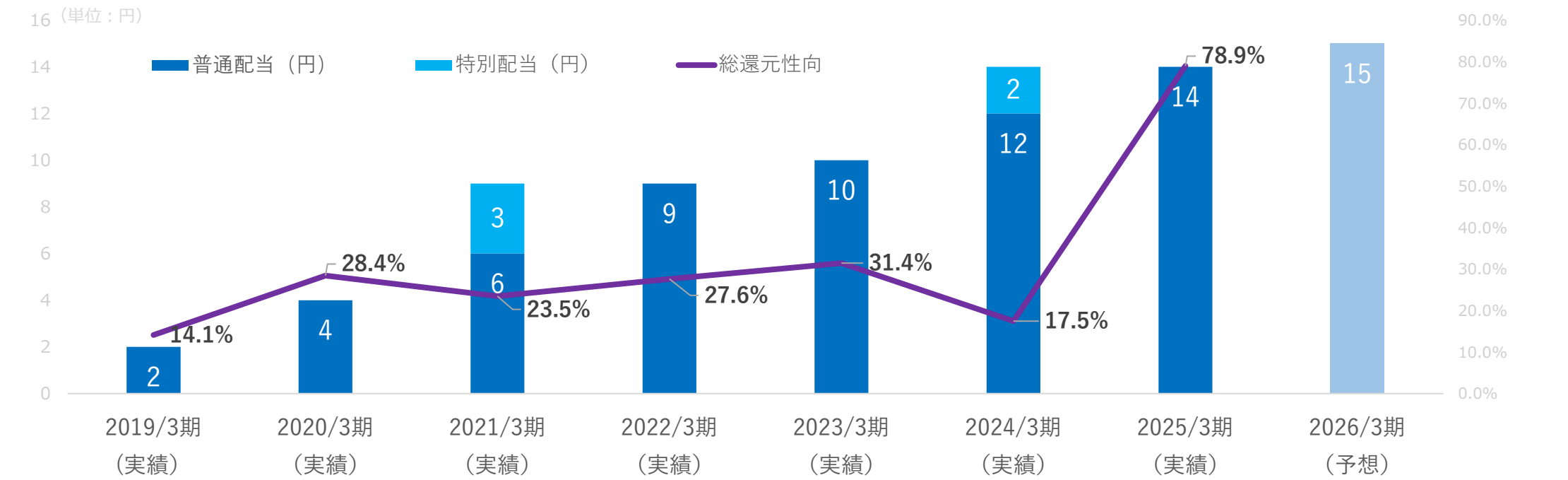
© MINATO HOLDINGS

株主還元の考え方

MINATO

株主還元は、配当、自己株式取得、株主優待の３つの柱で構成。現在は配当と自己株式取得を強化しながら、株主優待も継続的に実施中。

総還元性向は30％以上とする方針。2025年３月期は過去最大規模の自己株式取得を実施したこともあり、総還元性向が大幅に上昇。

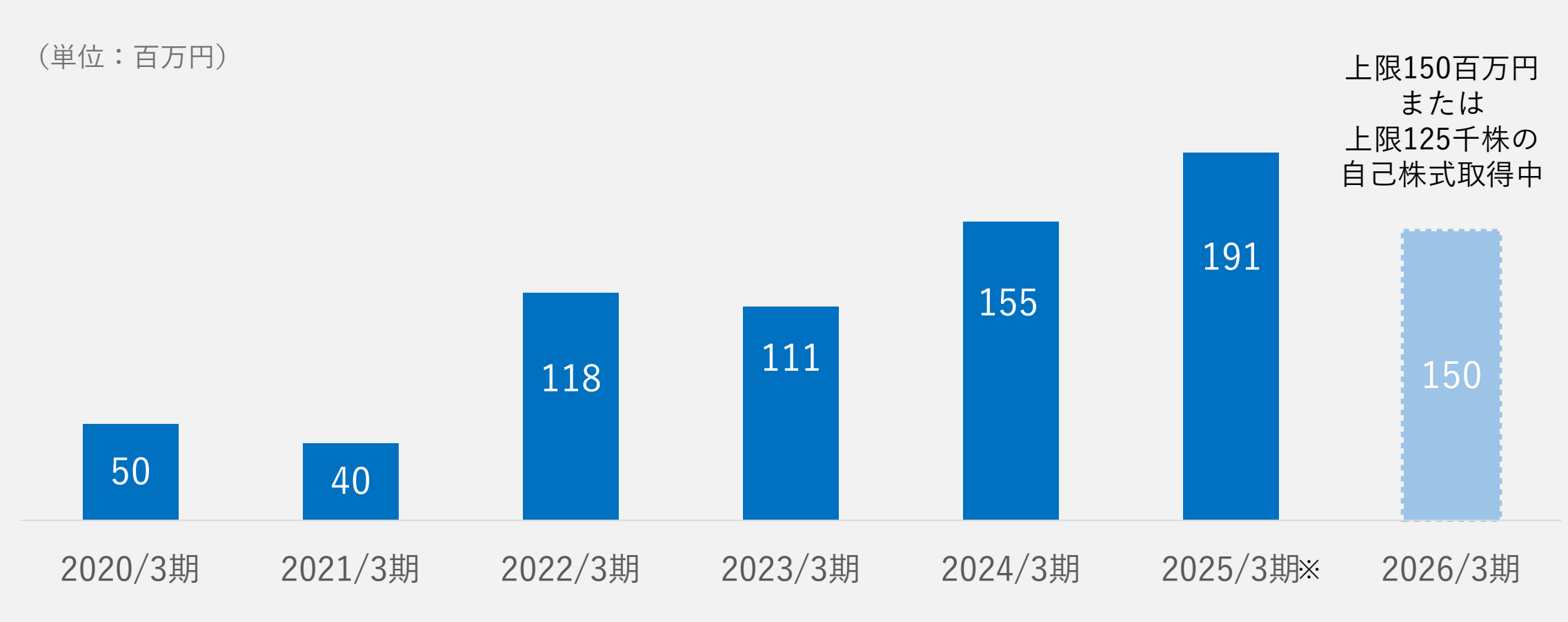


※ 2024年３月期は子会社株式売却益があったが成長分野に資金を重点配分して、総還元性向は一時的に30％を下回った。
※ 本グラフの総還元性向は、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当と自己株式取得の合計額の比率。

© MINATO HOLDINGS

自己株式取得を継続的に実施中

2025年12月30日までの期間で自己株式を取得中。2025年３月期は合計で取得総数237千株、取得価額の総額191百万円となる過去最大規模の自己株式取得を実行。



※ 2025年３月期は2024年２月および同年９月開催の取締役会決議分の合計実績

© MINATO HOLDINGS

積極的なIR活動を展開

MINATO

企業価値を適正に評価いただけるよう、株主・投資家の皆さまとのコミュニケーションを重視、積極的な情報開示を実践し、適切な株価水準を目指す。

個人投資家向け IR説明会、展示会

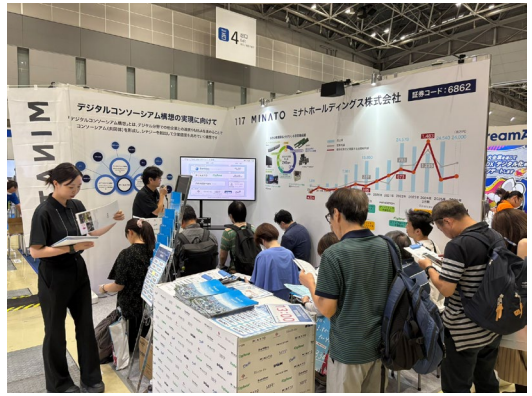
- 「日経・東証 IRフェア2025」に出展（2025年 9 月26日、27日）
- オンライン、オフラインの個人投資家向けIR説明会に積極的に登壇
- IR展示会への出展等を通じて、個人投資家の皆様とのコミュニケーションを推進

機関投資家とのミーティング

- 機関投資家との1on1ミーティングを積極的に実施
- 2023年 3 月期実績 27件、2024年 3 月期実績 58件、2025年 3 月期実績 45件
- 今期は 9 月末時点で30件対応、過去実績を上回る1on1ミーティングの実施を目指す

「日経・東証IRフェア」会社説明会

同 ラジオNIKKEI特別インタビュー



同 当社ブース

個人投資家向け説明会

© MINATO HOLDINGS

5. Appendix: 成長戦略とグループ各社の事業内容

MINATO

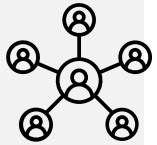
ミナトホールディングスグループは

デジタルコンソーシアム(DC)構想

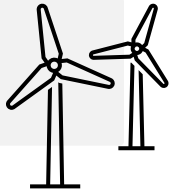
の実現を目指します

デジタルの分野に特化した技術力を持つ企業との提携、M&Aを実施

コンソーシアムの強化によるシナジー創出、新しい製品やサービスの開発にも挑戦

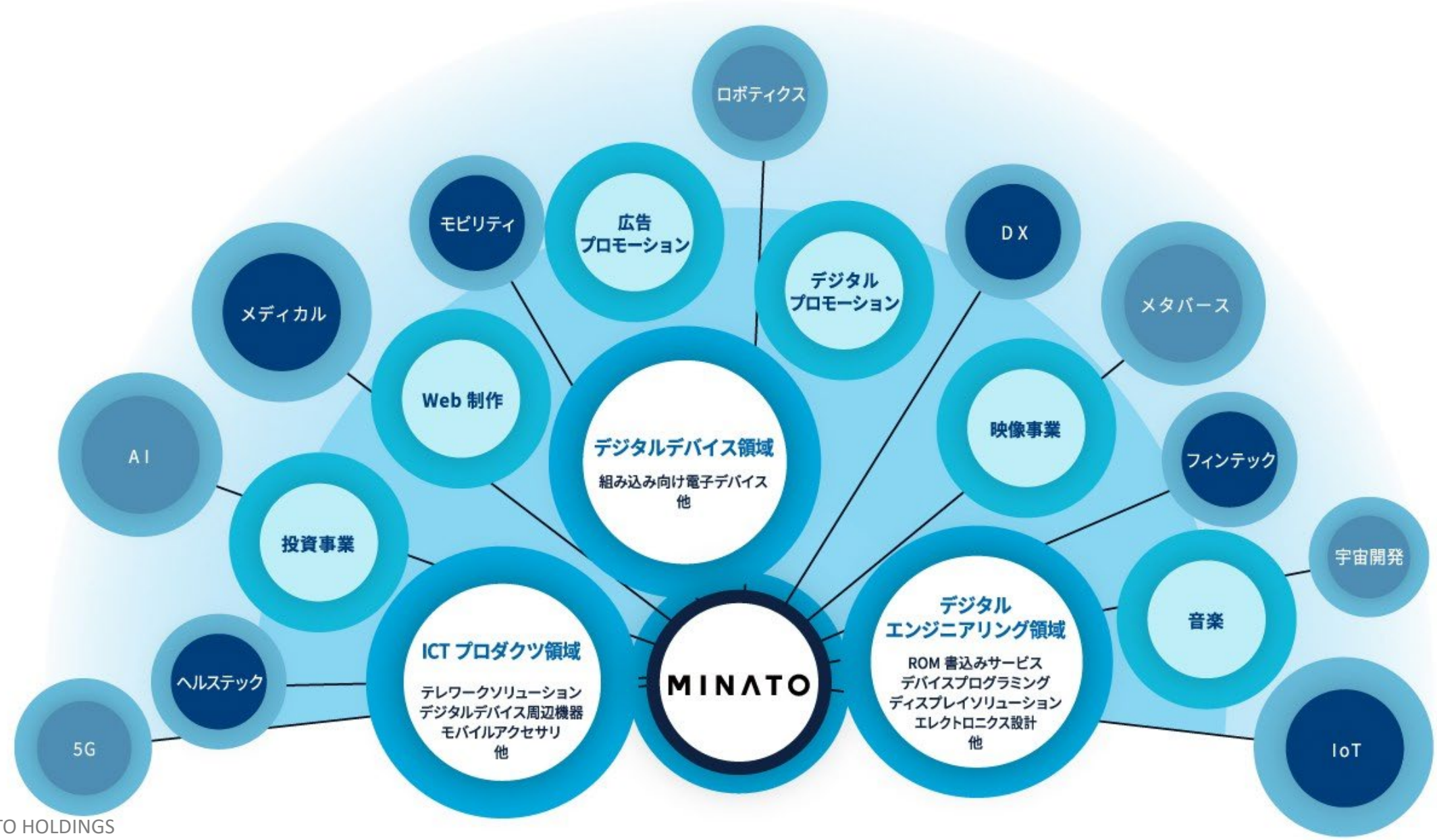


新しい市場を開拓することで人や社会に貢献し、持続可能な未来を創造



© MINATO HOLDINGS

デジタルコンソーシアム構想イメージ図



© MINATO HOLDINGS

「中期経営計画2027」の達成を目指し、各種取り組みを推進

MINATO

https://www.minato.co.jp/document_files/ir/medium-term_business_plan/202301/MidTermStrategy2027%E2%80%97final.pdf

© MINATO HOLDINGS

「中期経営計画2027」の概要①

MINATO

３つの重点テーマに基づき、デジタルコンソーシアム構想の実現を目指す。

① 既存事業領域の更なる拡大
デジタル技術の進化を取り入れたさらなる事業拡大

② 新規事業領域への投資（M&A/ベンチャー投資）
強みの投資力を生かした新事業によるさらなる成長力の獲得

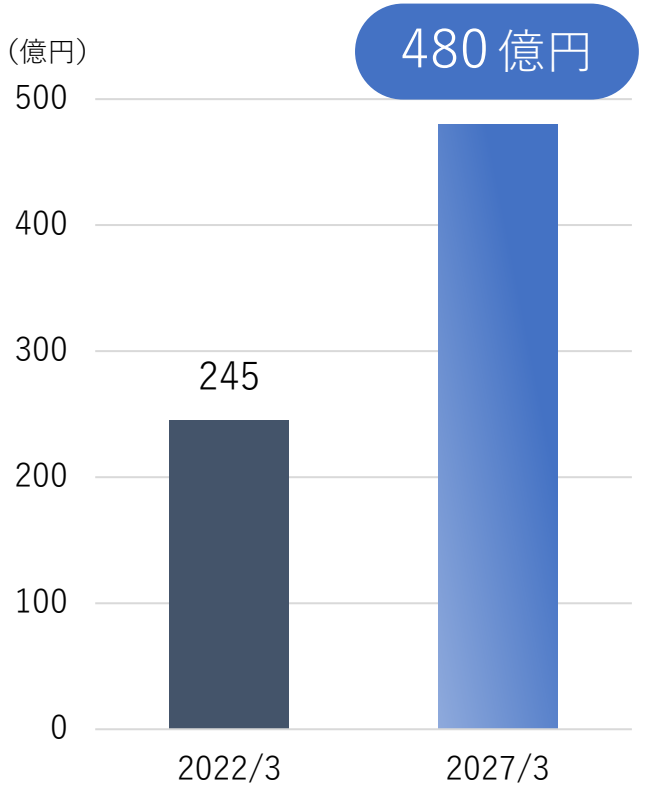
③ グローバル展開
海外拠点新設によるアジア市場へのビジネス拡大と、米国企業の新技術やビジネスモデルの取り組み

© MINATO HOLDINGS

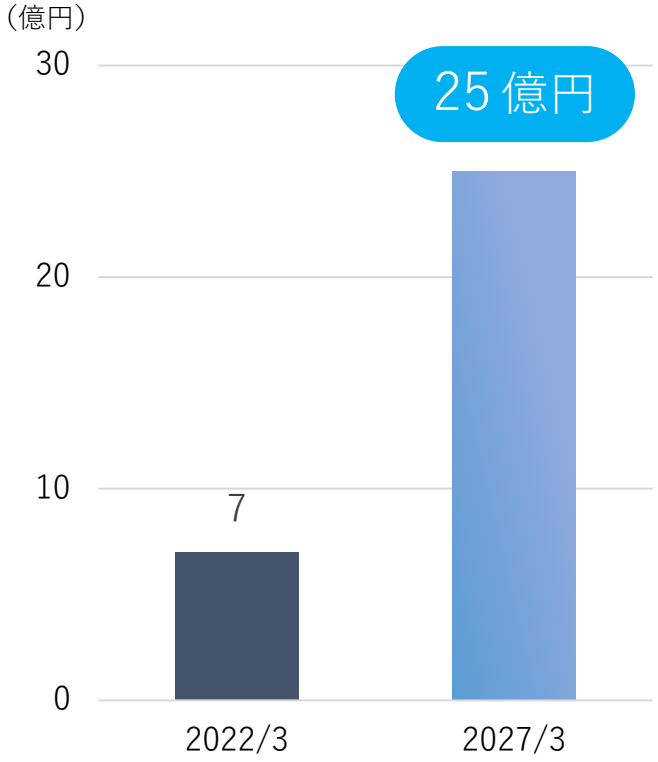
「中期経営計画2027」の概要②

既存事業の成長とM&Aによる成長による数値目標の達成に向けて推進中。

売上高



営業利益



ROE（%）

15%以上

自己資本比率（%）

30%以上

© MINATO HOLDINGS

サステナビリティ経営について

MINATO

DC構想実現による未来の社会の創造のための重要課題（マテリアリティ）を特定して取り組みを推進。

- ▶ QOL向上の実現
  高品質デジタル商品やデジタル技術を多くの方に届けることで、人々のQOLを向上

- ▶ 地球環境の保全
  環境に配慮したオペレーションを実施するとともに、環境負荷を低減するための技術、サービスを提供

- ▶ 人材ダイバーシティを重視した働きやすい環境
  多様な人材が活躍でき、一人ひとりが健康に働き続けられる職場

- ▶ 持続的な成長を可能にする経営基盤
  持続的な成長を実現し、環境の変化に対応するための経営基盤、コーポレート・ガバナンス体制の強化

© MINATO HOLDINGS

会社概要

MINATO

会社名	ミナトホールディングス株式会社　（MINATO HOLDINGS INC.）
上場市場	東京証券取引所　スタンダード市場　（証券コード：6862）
所在地	東京都港区新橋４丁目21番３号 新橋東急ビル
代表者	代表取締役会長 兼 グループCEO　若山 健彦 代表取締役社長 兼 COO　相澤 均
資本金	1,086百万円（2025年3月31日現在）
設立日	1956年12月17日
事業内容	グループ会社の経営管理
グループ会社	13社：国内11社（うち持分法適用会社2社）、海外２社
グループ役職員数	約400名
グループ拠点	国内：東京、横浜、大阪、名古屋、福岡、函館、札幌、宇都宮、山口 海外：上海、香港、台湾

© MINATO HOLDINGS

沿革

MINATO

1956
港通信機を設立

1972
ミナトエレクトロニクスに社名変更

1988
東京店頭市場へ
株式公開

2012
当社の代表取締役社長に
若山健彦が就任

2015
ミナトホールディングスに
社名変更
MINATO

2016
サンマックス・テクノロジーズ グループ入り
ミナト・フィナンシャル・パートナーズ設立
SanMax Technologies　MFP

2017
日本ジョイントソリューションズ
グループ入り
Japan Joint Solutions

2018
ミナト・アドバンスト・
テクノロジーズ営業開始
MINATO

2020
プリンストン
グループ入り
PRINCETON

2021
エクスプローラ
グループ入り
Explorer

2022
市場区分の再編により
東京証券取引所
スタンダード市場へ移行

2023
リバース
グループ入り
Rivers inc.

2024
DediProg Technologyとの資本業務提携
DediProg Japanを設立
DediProg

ミナト・アドバンスト・テクノロジーズ
本社新社屋竣工

2025
ブレーン
ダイキサウンド
グループ入り
BRAIN　Daiki Sound Co., Ltd.

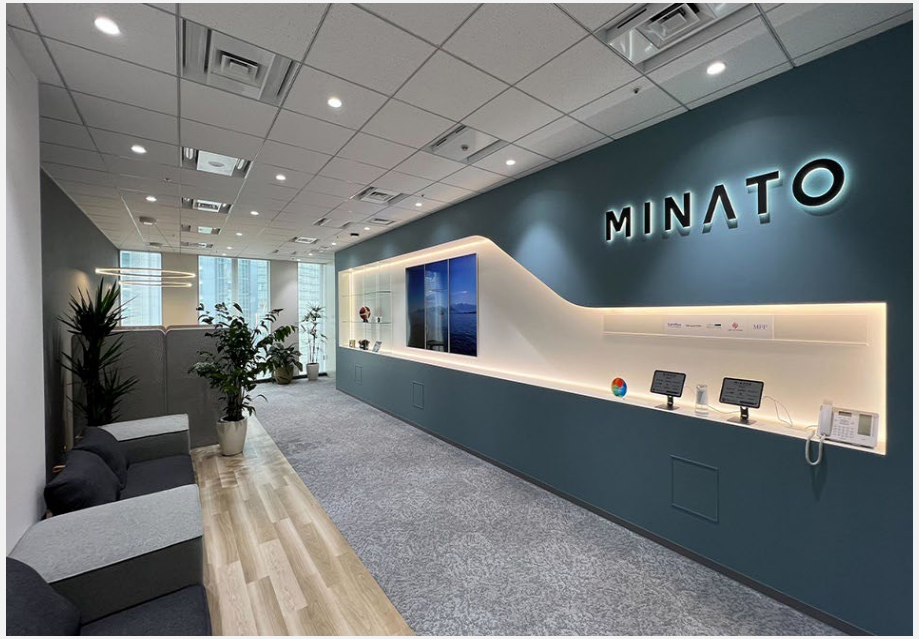
© MINATO HOLDINGS

経営理念、ビジョン

MINATO

経営理念

常に新しい技術に挑戦し、
社会に価値ある製品やサービスを提供することで、
お客様、株主、従業員の満足を高める企業になる。



ビジョン

デジタルコンソーシアムで未来の社会を創造する

Pioneering the Future through our Digital Consortium

<u>デジタルコンソーシアム構想とは</u>

1. デジタルの分野に特化した技術力を持つ企業との提携、M&Aを実施
2. コンソーシアムの強化によるシナジー創出、 新しい製品やサービスの開発にも挑戦
3. 新しい市場を開拓することで人や社会に貢献し、持続可能な未来を創造

© MINATO HOLDINGS

サンマックス・テクノロジーズ株式会社

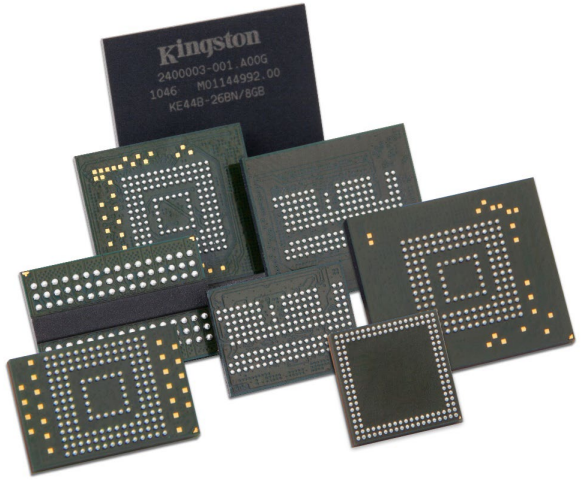
MINATO

SanMax Technologies

- サンマックス製メモリーモジュールおよび各種メモリー製品は、PC、サーバー、POSレジ、MFP(多機能デジタル複合機)、ATMなど多岐にわたる用途で使用されています。
- 供給安定性と全数検査による品質コントロールに強みを持ち、大手電機メーカーや半導体デバイス商社などのお客様の品質基準と幅広いニーズに対応しています。

DIMM

(Dual Inline Memory Module)



e•MMC™ / eMCP

(Kingston製品)

Flash Media

© MINATO HOLDINGS

ミナト・アドバンスト・テクノロジーズ株式会社

MINATO

MINATO
ミナト・アドバンスト・テクノロジーズ

- 記憶装置にデータを書き込むデバイスプログラマや、自動プログラミングシステムの開発に加え、プログラムの書込みサービス（ROM書込みサービス）を展開しています。
- 新本社社屋が2024年11月に竣工。追加設備投資を実施し、ROM書込みサービスの書込み能力を従来の約3.6倍に増強しました。

デバイスプログラマ

自動プログラミングシステム
（オートハンドラ）

ROM書込みサービス

新本社社屋

© MINATO HOLDINGS

ミナト・アドバンスト・テクノロジーズ株式会社

MINATO

MINATO
ミナト・アドバンスト・テクノロジーズ

- 自動販売機やATM、屋外サイネージなどで使用され35年以上の実績を誇るタッチパネルから最先端の超薄型デジタルサイネージまで、幅広く取り扱っています。
- コンテンツ制作を含めた総合的なソリューションの提案が強みです 。

タッチパネル

デジタルサイネージ
（WiCanvas）

© MINATO HOLDINGS

株式会社プリンストン

PRINCETON

- 液晶モニター、メモリ、ｅスポーツ関連製品、PCやスマホなどのデジタルデバイス周辺機器、モバイルアクセサリ等を販売し、自社ECサイト「プリンストンダイレクト」を運営しています。
- ビデオ・音声会議システムおよび関連機器のブランドを網羅し、オーダーメイドのように組み合わせて最適なソリューションを提案します。

PC / スマホ /
タブレット周辺機器

ゲーミング関連製品
（ULTRA PLUS / HyperX）

ビデオ・音声会議会議システム周辺機器
（Poly / Cisco / Yealink）

© MINATO HOLDINGS

日本ジョイントソリューションズ株式会社、株式会社リバース

MINATO

Japan Joint Solutions

Rivers inc.

- 多様なニーズに応える包括的なポートフォリオを提供し、ワンストップソリューションによってお客様の満足度向上と新たな可能性の創出を目指しています。
- 業務システム開発、Webサイト制作、Webプロモーション、グラフィックデザイン、動画制作やイベント運営なども手掛けています。

Web 制作

グラフィックデザイン

タッチパネルコンテンツ

動画制作

業務システム

Webアプリ

イベント企画・制作

コンテンツマーケティング

© MINATO HOLDINGS

株式会社エクスプローラ

MINATO

Explorer

- ソフトウェアおよびハードウェアの仕様検討、設計等から筐体を含めた量産製造まで一貫した開発サービスを提供します。
- 産業機器／医療機器／通信機器／宇宙・防衛など、幅広い分野でODM／EMSサービスを　提供しています。コーデック製品やSDI検査製品のほか、半導体製品（開発キット）なども販売しています。

SRTプロトコル搭載
H.265/HEVC 4K/2Kコーデックシステム

4K/8K HDR対応小型信号発生器

© MINATO HOLDINGS

ミナト・フィナンシャル・パートナーズ株式会社

MINATO

MFP
MINATO FINANCIAL PARTNERS

- 有望な技術を持つデジタル関連事業を手掛ける企業、成長が見込まれるベンチャー企業などに投資。日米のVCファンドへの投資も行います。
- 太陽光発電所プロジェクトへの投資、不動産投資、デジタルを活用したホテル型宿泊施設への投資等、グループの知見・ネットワークを活かした様々な資産への投資を実施中です。

太陽光発電所

ホテル型施設への投資

COTAC ENERGY PARTNERS
Brave group
FUNDINNO
A10 Lab
WAmazing
space aviation

ベンチャー投資

© MINATO HOLDINGS

株式会社ブレーン

- 商品やサービスのプロモーション動画・ビデオ制作や、映像編集、音響、CGやコピー、データ変換換等あらゆるニーズに対応するクリエイティブスタジオを運営しています。
- 著名アーティストが多数出演するミュージックレストラン「ラドンナ原宿」を運営しています。

スタジオ

編集室

ラドンナ原宿

© MINATO HOLDINGS

ダイキサウンド株式会社

MINATO

- アーティストやレーベルの「パートナー」として、音楽を広めるためのデジタルプロモーションやイベント企画等を行い、音楽業界におけるトータルコンテンツサービスを提供します。
- スマホやPCからいつでもアーティストのデジタルコンテンツを楽しめる自社サービス「エムカード」の提案、グッズ制作等の商品化計画や商品政策も積極的に提案します。

イベントの企画・運営

屋外広告を活用したプロモーション

自社サービス【エムカード】

© MINATO HOLDINGS

最後に

MINATO

ミナトホールディングスは2026年12月17日に
設立70周年を迎えます。

これからもデジタルコンソーシアムをさらに拡大
してまいります。

© MINATO HOLDINGS

免責事項

- 本資料は、ミナトホールディングス株式会社並びにその子会社及び関連会社（以下合わせて「当社」又は「当社グループ」）に関する情報を提供するものであり、いかなる投資勧誘を構成するものではなく、またいかなる投資勧誘とみなされるものでもありません。
- 別段の記載がない限り、本資料に記載されている財務データは日本において一般に公正妥当と認められている会計原則に従って表示されています。
- 過去の業績は、将来の実績を示すものではなく、本資料に記載される当社グループの実績は、当社の将来の実績の予測又は予想を示すものではなく、またその推定を示すものでもありません。
- 本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、本資料の日付現在において入手可能な情報を踏まえた当社グループの現在の前提及び見解に基づくものであり、将来の業績の保証を意味するものではありません。また当社は、本資料に記載される将来の見通しに関する記述その他当社が行う将来の見通しに関する記述を更新する義務を負いません。

© MINATO HOLDINGS

デジタルコンソーシアムで未来の社会を創造する

ミナトホールディングス株式会社

東証スタンダード市場：6862
https://www.minato.co.jp/

IRに関するお問い合わせ・各種取材のお申込みは、
コーポレート・コミュニケーショングループまで
お願いいたします。

TEL:03-5733-1710　　MAIL:mnt_ir@minato.co.jp

© MINATO HOLDINGS